令和８年１１月２０日（金）
三重県　　津市
国土交通省三重河川国道事務所

東海地方初！貯留機能保全区域を指定！

～三重県津市一志町井関において流域治水の土地利用対策を実施～

１．概　　要

- 令和３年に改正された「特定都市河川浸水被害対策法」では、被害対象を減少させるための対策として「貯留機能保全区域」※1の指定が位置づけられています。
- この貯留機能保全区域について、雲出川水系特定都市河川流域内の「三重県津市一志町井関」※2において、地元住民協力のもと東海地方で初めて指定する運びとなりました。
- この度、三重県にて東海地方初の貯留機能保全区域指定の告示を行いましたので、お知らせします。

※1 貯留機能保全区域：河川沿いの低地など、その土地が持つ貯留機能を将来にわたって保全するため、土地所有者に同意の上で、関係市町村長の意見聴取のもと、知事が指定するもの。指定後、知事は当該土地への盛土等、貯留機能を阻害する行為について事前の届出を求め、必要な助言・勧告を行うことができる。
※2 指定場所は別紙１、発揮された治水効果は別紙２をご覧ください。

２．指　定　日　令和８年１１月２０日（金）

３．解　　禁　指定なし

４．配 布 場 所　中部地方整備局記者クラブ、三重県政記者クラブ、
第二県政記者クラブ、津市政記者クラブ

５．問 合 せ 先

＜告示、貯留機能保全区域指定箇所の詳細に関する問合せ先＞
三重県　県土整備部　河川課
河川課長　　喚阿　宏真
課長補佐兼班長　　上田　高久
ＴＥＬ　０５９－２２４－２６８２

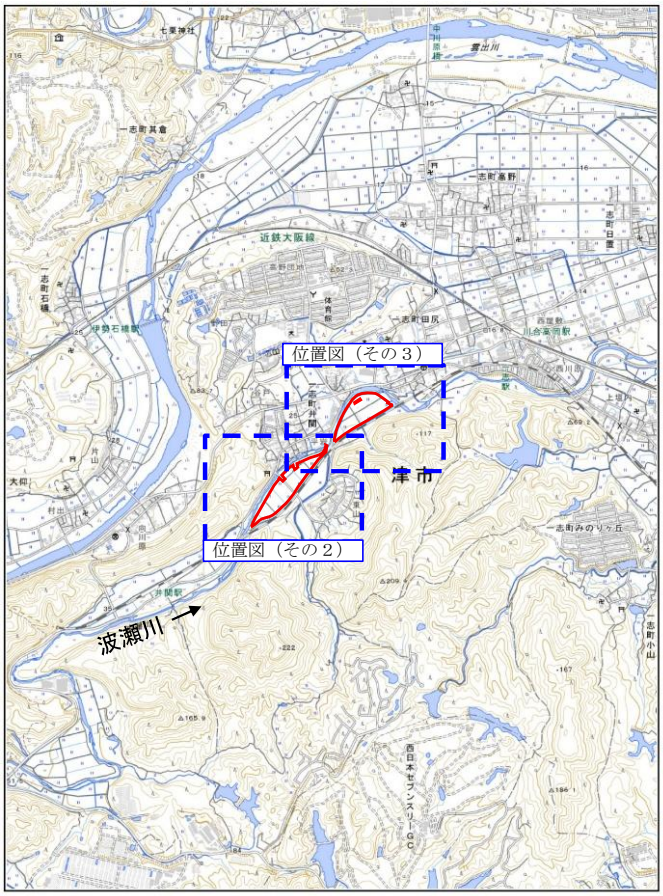
＜貯留機能保全区域指定の制度、治水効果に関する問合せ先＞
国土交通省　中部地方整備局　三重河川国道事務所
副所長　　岡本　祐司
流域治水課長　　杉山　和也
ＴＥＬ　０５９－２２９－２２１６（流域治水課　直通）

流域治水

別紙１

指定日　令和8年11月20日（金）
名称　　井関地区貯留機能保全区域　津貯留第1号
面積　　約9.1ヘクタール

位置図（その１）



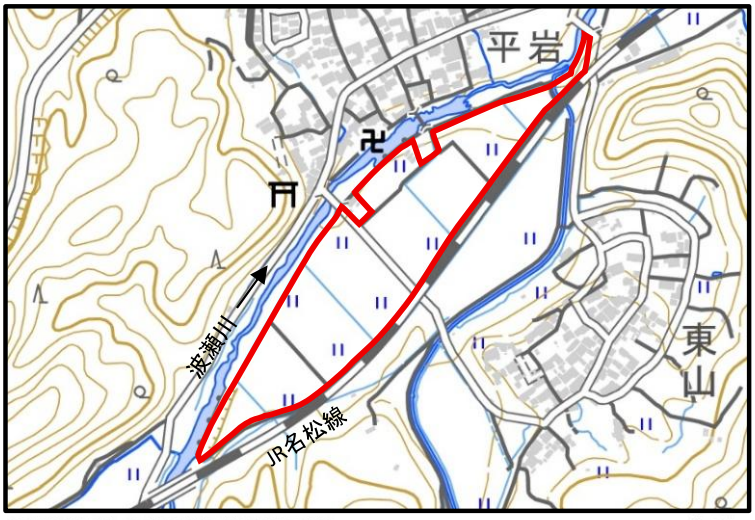
※地理院タイル（国土地理院）を利用して作成　　縮尺:1/25,000

0　500m　1000m

現地写真

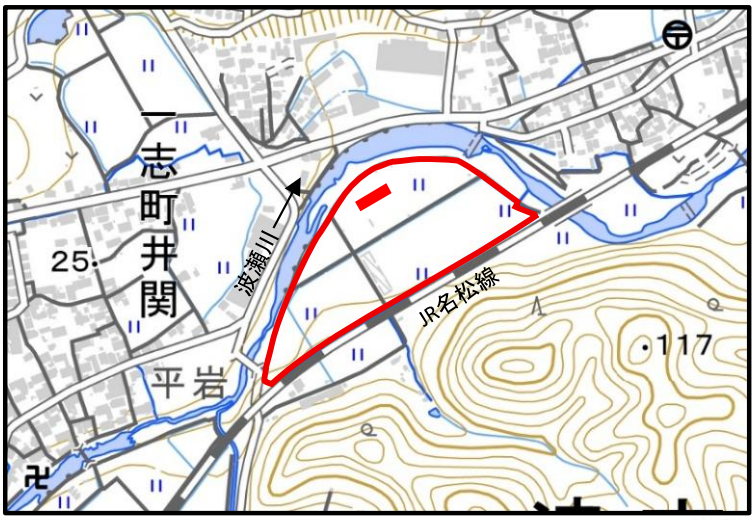


位置図（その２）



※地理院タイル（国土地理院）を利用して作成

位置図（その３）



※地理院タイル（国土地理院）を利用して作成

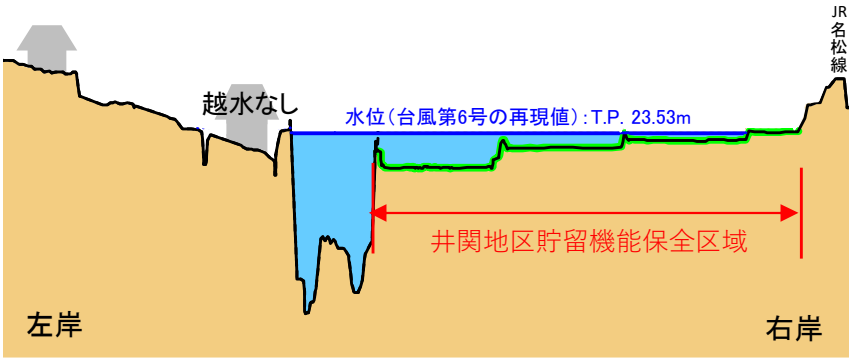
流域治水

令和８年台風第６号において 井関地区貯留機能保全区域が治水効果を発揮！

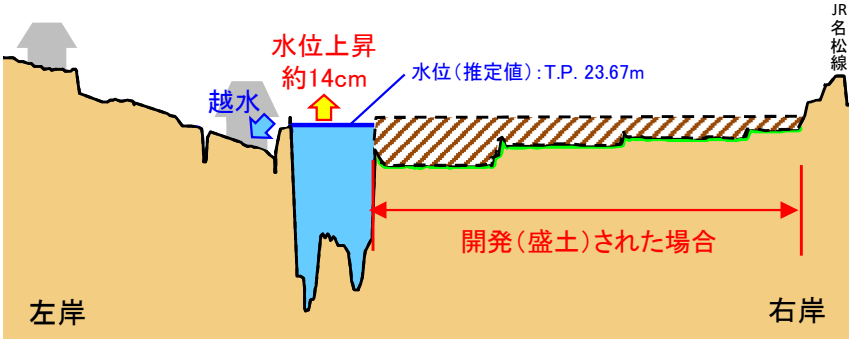
- 令和８年台風第６号では、雲出川水系支川波瀬川において観測史上第２位となる水位を観測しました。
- このとき、井関地区貯留機能保全区域を含む右岸側において一時的に貯留したことにより、河川水位の上昇を抑え、越水による浸水被害を回避できました。
- 井関地区貯留機能保全区域に指定された土地において盛土等の開発が行われていた場合、左岸4.2k地点で水位が約14cm上昇し、越水が生じた可能性があります。



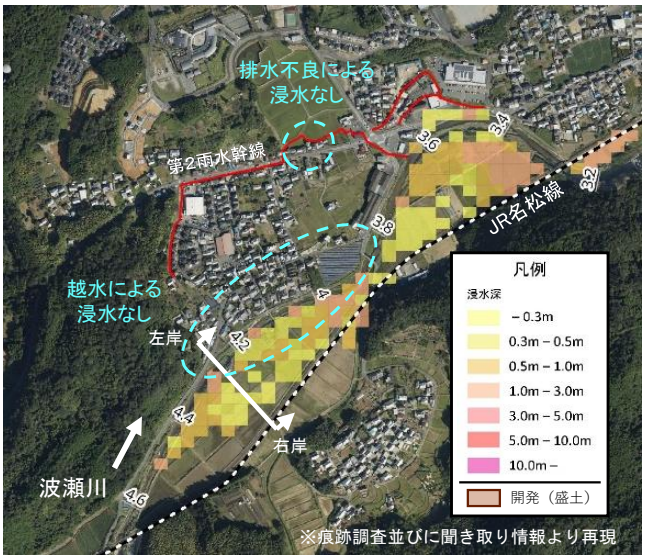
令和8年台風第6号の様子
（雲出川水系支川波瀬川　下川原水位観測所）



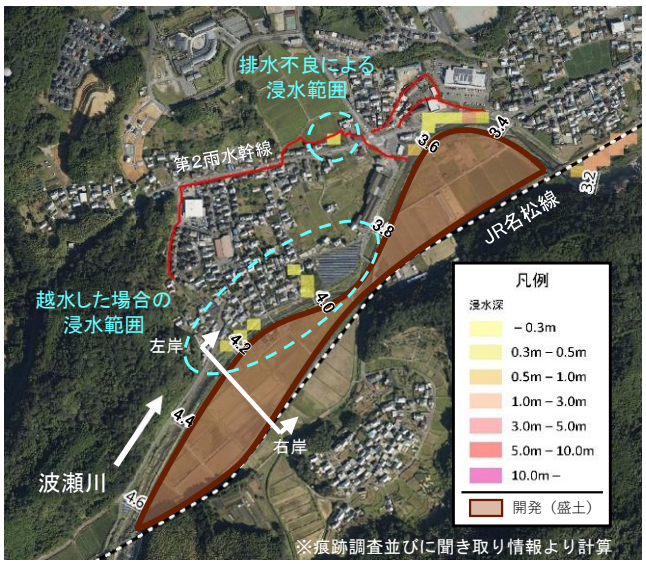
台風第６号における再現結果（左岸4.2k）



右岸側が開発（盛土）された場合の計算結果（左岸4.2k）



台風第６号における再現結果（浸水範囲）



右岸側を開発（盛土）後の計算結果（浸水範囲）